

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あいさんキッズ・つしま		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 9日		～ 令和 8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日		～ 令和 8年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多彩な支援プログラムの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発達状況や保護者からの意見を取り入れた支援計画を作成しています。 ・「運動活動」「集団活動」「制作活動」「就労作業訓練」「外出」等のプログラムを実施しています。内容が固定化しないよう、月2回の支援員会議や日々の打ち合わせにて、職員全員でアイデアを出し合い、検討しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様に合わせたプログラムを検討していきます。 ・支援スペースを広く活用できるように、利用者様に合わせた物の配置を工夫していきます。 ・研修参加等により職員の支援力アップを図ります。
2	多機能事業所運営によるスケールメリット (同敷地内に、児童発達支援・放課後等デイサービスのほか、入所、短期入所、生活介護、就労継続支援B型、就労移行支援、相談支援の各事業所がある。)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が就労継続支援B型、就労移行、生活介護の支援現場を見学し、情報収集を行っています。18歳以降のサービスを見据え、「就労作業訓練」等の支援プログラムの中に情報を取り入れることができます。 ・希望者による見学、保護者交流会等で就労・生活介護担当者による事業所説明・質疑応答を行い、情報提供しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員による他事業所の支援現場見学、情報収集を継続的にを行います。 ・あいさんハウス通信、法人ホームページ内スタッフブログ、就労部門インスタグラム等で情報発信を継続します。 ・利用者様からの問い合わせに随時対応いたします。
3	保護者や関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や個別支援会議等で、日常の様子やモニタリング結果のフィードバックを丁寧に行っています。 ・津島市発達支援部会、津島市特別支援教育連絡会へ参加しております。 ・サービス担当者会議等で、他事業所、相談支援専門員と連携しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者や関係機関と連携していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他の子どもと活動する機会が無い。	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣に児童館や公園等が子どもが集まる場所が無い。 ・利用児童の年齢層が広い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度は、あいさんキッズ・ぎふと合同イベントで児童の交流を行いました。次年度以降も、交流の機会を持てるよう検討していきます。
2	非常災害に備えた避難訓練の実施報告、緊急時対応マニュアル等の内容を周知していく必要がある。	事業所として避難訓練の実施、マニュアルの整備を行っているが、保護者への報告、周知が課題である。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年9月・令和8年3月に、毎日の活動の中で「キッズ・避難訓練」を行い、連絡帳や法人ホームページ内のスタッフブログを通じて様子を保護者へ報告させていただいております。 ・次年度以降も訓練の様子の報告を継続すると共に、マニュアル周知に努めます。